



電機かながわ

電機連合神奈川地方協議会機関紙
〒 221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 3-30-5 発行責任者 小島 隆洋
タクエー横浜西口ビル 6階 編集責任者 広田 耕造
TEL. 045-548-3399 FAX. 045-594-6166

第121号

2021. 1. 6 発行

電機連合神奈川地協 議長 2021年新春の挨拶



電機連合神奈川地協 議長
小島 隆洋

新年、明けましておめでとうございます。

新しく2021年を迎え、気持ちも新たに物事に取り組みたいところではありますが、昨年から引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中、何か、もやもやとした不安を感じながら迎えた新年ではないかと思えます。

昨年を振り返ると、2020年の神奈川地協としては、2018年から取り組みを進めている新しい時代に向けた組織体系の見直しや、専門部の役割変更などに加えて、ウィズコロナの時代への対応を求められることとなりました。

具体的には、私たち電機産業の労働組合としては、感染拡大防止としての3密回避(集まってはいけない)への対応に加えて、コロナ対応を契機として急速に広まった在宅勤務等を主とするという働き方、言い換えれば、目の前(事業場、職場)に組合員の皆さんがいないというテレワークの時代への対応となります。

これらに対し、神奈川地協としては、定期大会などの機会を通じ、時代に合わせて組織を変化させていくべき責任のある年であるという認識を加盟組織の役員の方々と共有したうえで、ウィズコロナ、テレワーク(在宅勤務)の状況において、地協として果たせる役割はなんだろうかと考え、大きく2点の役割を果たしていこうという方針を立て活動を進めてきました。

一点目は、主に加盟組織の皆さんへの対応です。WEB会議、WEBセミナーなど、ITツールを使っただけの3密対応、在宅勤務をされている組合員の皆さんへの対応は各加盟組織においても必須となってきています。その中で、ITツールも多種多様なものがあり、そのコストやリスク、メリットということについてなかなか把握しにくく、導入もしにくいのではないかと思います。そこで、神奈川地協として、各種会議、活動において様々なITツールを積極的に導入し、地協活動を通じて加盟組織の皆さんに使い勝手も含め実際に体験していただき、知見も共有していくことで、導入の一助としていただくという活動を進めています。

現状は、ITツールを使って各種資料の共有化や、一部ではチャット機能による加盟組織役員相互のコミュニケーション活性化に取り組むなど、皆さんの協力もあり、形になってきています。

二点目は、組合員の皆さんも直接かかわりのある活動

内容での対応です。各加盟組織において、これまでとは違った形の活動を行うことは、種々の制約もあり、ITツールの導入以上に実施のハードルが高いのではと思えます。

そのような中で、神奈川地協の役割としては、ウィズコロナの時代に対応できる新たな形による活動や取り組みを実験的に実施していくことが必要であると考えています。感染拡大防止ということで、単純に各種活動の中止・延期を考える前に、それぞれの活動の主旨を踏まえたうえで、新たな形での活動を進めていくこととしています。

具体的な組合員の皆さんも関わる内容としては、来る1月20日に元プロ野球選手の「広澤克実さん」を講師にお迎えして「コロナ禍に負けない元気な心を!」と題した新春特別講演会をオンラインセミナー形式で開催することとなりました。これは、従来実施していた新春のつどいに代えて実施するものですが、席数に限りがある従来型のリアルセミナー形式ではできなかったことです。また、2月にはオンラインにて料理教室の先生の指導のもと、ご自宅の慣れた環境でご家族そろって参加いただけるお菓子作り教室などの企画も進んでいます。今後も新たな活動を進めていきますので、ぜひ、ご参加ください。

話は変わりますが、これから春闘の時期を迎えます。コロナの影響を受けた企業の業績は、今まで以上に大きくばらつくことが予想され、交渉に入る前の要求案策定の段階においても2021闘争を難しいものとしていると考えます。また、電機連合においては昨年度より導入した交渉妥結における柔軟性も相まって、回答に至る最終局面においては、会社業績も踏まえたぎりぎりの交渉になることが想定されます。加えて、労協改定年ではありませんが、テレワークに関わる手当や規則等については暫定的な運用となっているため、この機会に見直しや、恒常的な内容とすべく労使交渉を行う組織もあるかと思えます。

地協としては、教育宣伝部、中堅・中小対策部を中心に、統一闘争のもと各組織の連携をはかりながらも関連な議論ができるよう、サポートしていきます。

まだまだ残念ながらウィズコロナの状況は続いていくと考えます。神奈川地協としては、皆さんのご協力をお願いしながら新たな活動様式の確立に向けて活動を進めていきますので、よろしくお願いいたします。

最後になりますが、改めまして組合員の皆さん、ならびにご家族の皆さんのご健勝・ご多幸、さらには各組織のご発展を祈念申し上げ、新春のご挨拶とさせていただきます。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

電機連合中央執行委員長 2021年新春の挨拶



電機連合中央執行委員長
神保 政史

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

今年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のため帰省を控えるなど、例年とは異なる過ごし方をされた方が多くいらっしゃると思います。

世界中で猛威を振るっている新型コロナウイルスは私たちの生活や経済に甚大な影響を及ぼし、世界は深く傷つきました。

感染者数は12月初旬に世界で6400万人、日本では15万人を超え、残念ながらお亡くなりになられた方が世界で約150万人を数え、経済は大恐慌以来の最悪の状態に陥りました。いまだに終息の兆しが見えず、不安な日々が続いていますが、一日も早く安心して生活できる日が訪れることを願うばかりです。

世界は今、大きな転換期を迎えています。大国の対立や自国優先主義などにより世界情勢は不安定さを増しています。新型コロナウイルスによる経済・社会への打撃のみならず、貧困や環境問題など深刻な課題が山積している状況にあります。また、デジタル革命が社会に急速な変化をもたらし、今後もその流れが一層加速していくものと思われまます。

日本においては、世界に類のない超少子高齢化の進行、人口減少社会、社会保障制度の持続可能性の懸念などの構造的課題に加え、新型コロナウイルスの感染拡大により社会システム、セーフティネットの脆弱さが露呈するなど、私たちを取り巻く環境は厳しく、激動の時代を迎えています。

これまでの概念や価値観が一変し、経済や社会、そして私たちの暮らし方、働き方が大きく変わろうとしています。いかなる状況下においても、私たち労働組合は「人」を中心に据えて、新たな生活様式、雇用の維持、多様な働き方の環境整備など安心して暮らし、働ける社会の構築に向けた取り組みを一層強化していかなくてはなりません。

コロナ禍で対面型のコミュニケーションの場が限られていますが、その一方でオンラインシステムを活用するなどコミュニケーションの選択肢が増え、利便性や機動性が高まりました。電機連合に集う加盟組織、地協、組合員の皆さんとの接点を強化し、時代の転換期を乗り越えていきたいと考えています。

新型コロナウイルスの一刻も早い終息と安心・安全な生活に戻ることを願うとともに、2021年が皆様にとって、実り多い一年になることをご祈念申し上げ、新春のご挨拶とさせていただきます。

電機連合 ファミリーサポート共済

〈遺族生活保障〉 [こくみん共済 coop(全労済) 団体定期生命共済 共済年金払特別]

万一の時の“家族の生活費”をバックアップ!

- 死亡・重度障がい時に年金方式(分割)でお支払いします。
- 年齢・性別にかかわらずお手頃な一律の掛金です。
(年齢が上がっても掛金は上がりません)

新設 コース変更月が増えました!!
(8月・11月・3月を新設)

2019年度 割引戻し率 約29%

注)「割引戻し率」は過去の実績を基にしたものであり、将来の「割引戻し率」は確定していません。

● お問い合わせは 電機連合 福祉共済センター (ファミリーサポート共済専用フリーダイヤル) **0120-11-7272**

電機連合組織内議員が私たちの代表として日々、様々な政策を国会で論議しています。ご注目ください!

公式 Web サイト 日々更新中!

<http://yatawaka.com/>

矢田わか子



●2020年11月6日の予算委員会において、国政の重要課題について総理をはじめ新内閣の閣僚と論議
新型コロナ対策補正予算のうち、個人向け休業補償(コロナ休業、小学校等休業対応、妊婦休業)の執行率が低い。事業主の多くが対象者の申請を受け付けない。特に小学校等一斉休校による休業は、休校を決定した政府の責任での補償を求める。
→2020年11月24日、厚労省が「小学校等休業対応助成金に係る特別相談窓口」を開設。
くわしくはWEBをご覧ください!

●2020年11月20日の経済産業委員会において、脱炭素化に向け電気自動車(EV)の早期普及促進について論議
脱炭素社会の実現に向けEVの効果は甚大だが、日本のEV購入補助は最大42万円で、他国と比べても購入に対する補助水準が低い。
→2020年11月25日、読売新聞夕刊にて「EV購入者に最大80万円補助金支給へ」と報道される。
くわしくはWEBをご覧ください!



浅野さとの活動は、「浅野さとしホームページ」や各SNSにて随時情報発信中!
ご覧ください。



ホームページ <https://www.asanosatoshi.com/>